

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	みらいりんく糸満大里		
○保護者評価実施期間	令和7年5月7日 ～ 令和7年5月15日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	令和7年5月7日 ～ 令和7年5月15日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 5月 26日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどもの事を十分理解し、子供の特性に応じた専門性のある支援が受けられている。	様々な専門職がこどもの特性に応じて専門的な支援を行っている。	今後はアセスメントを強化しさらに子供の事を理解して専門的な支援を高めていきたい。
2	こどもが通所を楽しみにしている。	こどもが楽しんで過ごせるようこどものやりたい事ができるように支援している。	こどもがやりたい事を様々な選択肢から自己決定できるように支援していく。

3	こどもが安心して通所できている。	こどもが安心して通所できるようこどもの気持ちに寄り添った支援を行っている。	こどもが不安に感じている事があればそれを把握し不安感を取り除いていく。
---	------------------	---------------------------------------	-------------------------------------

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がない。	地域のこどもとの交流の機会はあるものの、放課後児童クラブや児童館との交流ができていない。	地域のこども食堂との交流を計画しており、それを実行できるようにしていく。
2	保護者会の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられる等、家族への支援がされているか。	年に数回休日に保護者会を開催し保護者同士の交流や家族への支援を行っているが、参加できていない保護者もいる。	休日に参加できない保護者もいると思われる為、休日だけでなく平日も開催するなど工夫していく。
3	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われている。	契約時に年に2回以上の避難訓練や防災訓練を行っているが浸透していない。	避難訓練や防災訓練を行ったことを保護者へ報告し情報を提供していく。